

HU SPRING 研究支援プログラム

令和 5 年度 募集要項

1. 趣旨

広島大学は、広島大学創発的次世代研究者育成・支援プログラムに採用されている大学院生（以下、次世代フェローという）が、自主的に研究チームを構成し、学際的な研究を実施するための研究費を助成します。本プログラムに参画することにより、次世代フェローが自立した研究者として成長することを期待します。

2. 助成概要

a. 助成対象等条件

- 異なる研究分野（異なる研究室に所属していれば可）の少なくとも 2 名以上の博士課程後期・博士課程学生のメンバーでチームが形成されていること。
- 参画する学生全員の指導教員に承認が得られていること。
- SDGs/平和に関連した社会課題に取り組む提案や学年、性別、国籍等においてダイバーシティに富んだチーム編成での提案を特に推奨します。
- すべての研究分野が対象ですが、本学は令和 3 年 1 月に 2030 年を目標とする「カーボンニュートラル×スマートキャンパス 5.0 宣言」を行う等、カーボンニュートラルに向けて積極的な取組を行っていることから、カーボンニュートラルに関する共同研究について特に奨励します。

b. 助成件数 最大 10 件

c. 助成金額 1 件あたり 100 万円程度

d. 助成課題の研究期間 令和 5 年 11 月から令和 7 年 3 月末まで（最大）

*研究期間は、令和 7 年 3 月末までを上限として、申請代表者が次世代フェローに採用されている期間の範囲内で、必要な期間を申請してください。

3. 申請資格

(1) 申請代表者は次世代フェローに限ります。申請代表者以外のメンバーは次世代フェローでなくても構いませんが、経費の執行ができるのは次世代フェローのみです。

(2) 同一次世代フェローが複数の申請を行うことはできません。

(3) 申請代表者が他の申請の共同研究者となることは、特に制限しません。

4. 予算執行と使用可能な経費

予算執行は、申請代表者の指導教員を通して行います。使用可能な費目の例は以下のとおりです。

(1) 物品費

- 本プログラムに申請する研究課題に必要な設備・備品を新たに購入するための経費（取得価格 10 万円以上、かつ耐用年数 1 年以上）

- ・本プログラムに申請する研究課題に必要な消耗品等を新たに購入するための経費
(設備・備品に該当しない物品、書籍、研究用試薬・材料・消耗品等)

(2) 旅費

- ・本プログラムに申請する研究グループのメンバーの海外・国内出張(資料収集、各種調査、打合せ、研究開発成果発表等)のための旅費(交通費、宿泊費、日当)

(3) 謝金

- ・本プログラムに申請する研究への協力(資料整理、実験補助、翻訳・校閲、専門的知識の提供、アンケートの配布・回収、研究資料の収集等)をする者に係る謝金

(4) その他

- ・上記の他、本プログラムに申請する研究課題を実施するための経費
(印刷費、複写費、現像・焼き付け費、通信費(切手、電話等)、運搬費、専用施設の借料、会議費(会場借料、会議等に伴う飲食代・レセプション代(アルコール類を除く)等)、レンタル費用(コンピュータ、自動車、実験機器・器具等)、機器修理費用、研究成果発表費用(学会誌投稿料、ホームページ作成費用、研究成果広報用パンフレット作成費用)等)

5. 申請手続き

申請者は、HU SPRING 研究支援プログラム申請書(様式 1、WORD)を作成のうえ、「9. 問い合わせ先」のアドレス宛にメールで提出してください。その際、メールの件名は、「HU SPRING 研究支援プログラム申請」としてください。

6. 応募締切

令和 5 年 9 月 8 日(金) 正午(日本時間)

7. 選考方法及び選考結果

選考は、原則書面審査により行いますが、場合によっては面接を行う可能性もあります。選考結果については、令和 5 年 10 月中に、応募者全員にメールにて通知する予定です。なお、採否理由などの問い合わせには一切お答えできませんので、予めご了承ください。

8. その他

研究代表者は、助成期間終了後 1 ヶ月以内に、HU SPRING 研究支援プログラム実績報告書(様式 2、WORD)を必ず提出してください。また、インタビューや研究成果報告会等の実施を行う可能性もありますので、その際には、ご協力をお願いいたします。

9. 問い合わせ先

HU SPRING 研究支援プログラム事務局：

学術・社会連携支援部 研究推進グループ

担当：上代(内線) 東広島 6093

E-mail: gakujutu-project@office.hiroshima-u.ac.jp